

【ウェビナー】

抗老化治療薬の最前線：前臨床創薬に向けたトランスレーショナルマウスモデル



抗老化治療薬の最前線： 前臨床創薬に向けた トランスレーショナルマウスモデル



Meiqi Zhang, Ph.D.

PRODUCT MANAGER, BIOMICE PRODUCT DEPARTMENT



2026年10月28日（水） 16:00-17:00



形式: オンライン（ZOOMウェビナー）



言語: 英語（日本語字幕付き）



【開催日時】

2026 年 10 月 28 日（水） 16:00-17:00

【講演の概要】

老化は、神経変性疾患、心血管疾患、代謝機能障害、がん、免疫機能低下をはじめ、多岐にわたる慢性疾患における主要なリスクファクターです。長寿科学および抗老化治療薬に対する関心が急速に高まる中、研究者や創薬開発者は、ヒトの加齢生物学および病態進行を正確に再現し、トランスレーショナル研究と治療薬開発をより適切に支援する生理学的に関連性の高い前臨床モデルに対する需要の増加に直面しています。

本ウェビナーでは、加齢治療薬の現在の動向を概観するとともに、加齢研究および抗加齢治療薬開発を支援するために開発された **Biocytogen** のヒト化モデルおよびノックアウト動物モデルのポートフォリオをご紹介します。自然な加齢プロセスを模倣する生理的加齢モデルと、主要な加齢関連表現型および病理学的変化を迅速に再現する早期・加速加齢モデルが挙げられます。

幅広い加齢研究の応用において、これらのモデルシステムが加齢メカニズム、病態進行、ならびに有効性および安全性の評価を含む治療評価の研究をどのように支援できるかについて、ぜひご参加のうえご確認ください。

本ウェビナーで学べること：

- 自然加齢マウスモデルにおける主要な生物学的および生理学的特徴
- 加齢加速マウスモデルの開発とバリデーション
- 衰老細胞のトレーシング、除去、標的バリデーションなど、抗老化・細胞衰老治療薬開発向けのヒト化モデル

【講演者】



Meiqi Zhang, Ph.D

Product Manager

BioMice Product Department

Biocytogen (Beijing) Pharmaceutical Co. Ltd.

Zhang 氏は、北京大学にて銅シャペロンタンパク質の作用機構および腫瘍金属免疫学における銅シャペロン拮抗薬（アンタゴニスト）の応用を専攻し、博士号を取得しました。その後、Biocytogenに入社し、BioMiceプロダクト部門のプロダクトマネージャーに就任しました。Zhang 氏は、神経疾患向けヒト化マウスモデルの開発、高分子医薬品の血液脳関門（BBB）通過を支援するマウスモデルの開発を統括しています。アルツハイマー病、パーキンソン病、ALS（筋萎縮性側索

硬化症)、てんかんとその他の希少疾患を含む多様な治療領域において、さまざまなヒト化マウスモデルの実装・適用に成功しています。

【参加方法】無料でご参加いただけます

プライバシーに関するお知らせ:

本ウェビナーにおいて、登録時にご提供いただいた個人情報（氏名、メールアドレスなど）は、イベントの運営および関連情報の配信のみに使用されます。お客様の個人情報は厳重に管理され、第三者と共有したり、その他の目的で使用したりすることはありません。詳細については、プライバシーポリシーをご覧ください。

